

地元消費(Buy Local(バイ ローカル))等について

□調査期間

令和7年9月29日～10月10日

□調査の趣旨

日常の買い物でどのくらい地元消費されているのかを調査します。Buy Local(バイ ローカル)とは、地元の店舗で買い物しようというキャッチフレーズであり、欧米をはじめ世界の様々な自治体や地域で取り組まれている経済活性化の運動のことをいいます。

□対象者数

1,533 人(令和7年9月29日現在)

□回答者数

941 人

□回答率

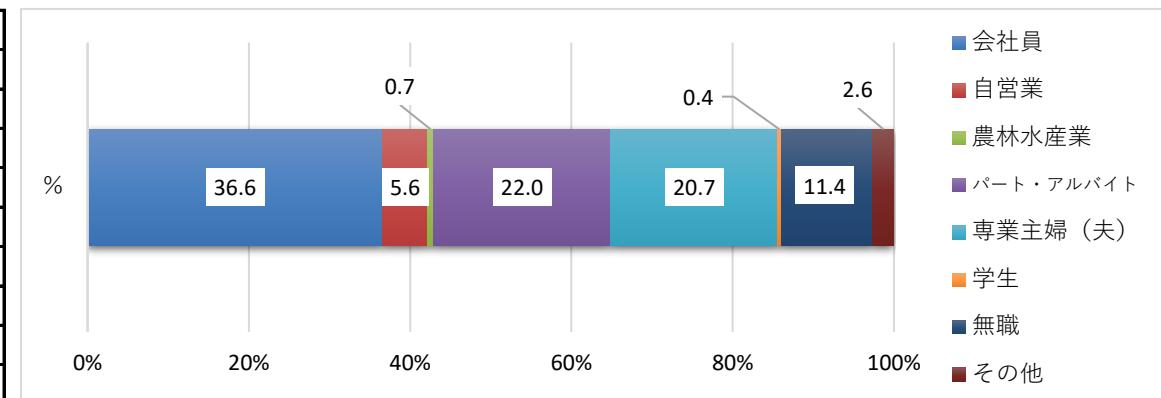
61.4 %

(図および表中の比率は、少数点第2位を四捨五入して表示しています。したがって、内訳を合計しても100%に合致しない場合があります。)

【Q1】まずは、モニター情報を教えてください。

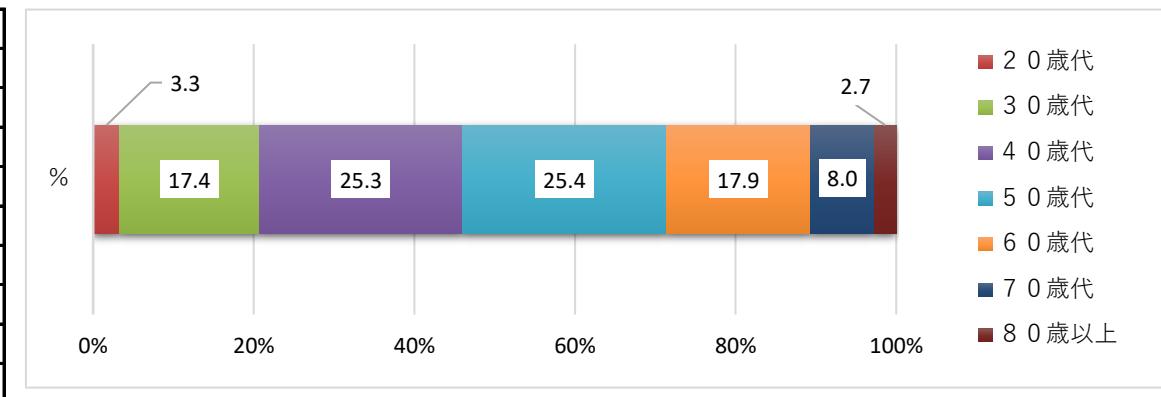
【職業】

内訳	人数	%
会社員	344	36.6
自営業	53	5.6
農林水産業	7	0.7
パート・アルバイト	207	22.0
専業主婦(夫)	195	20.7
学生	4	0.4
無職	107	11.4
その他	24	2.6
合計	941	100.0



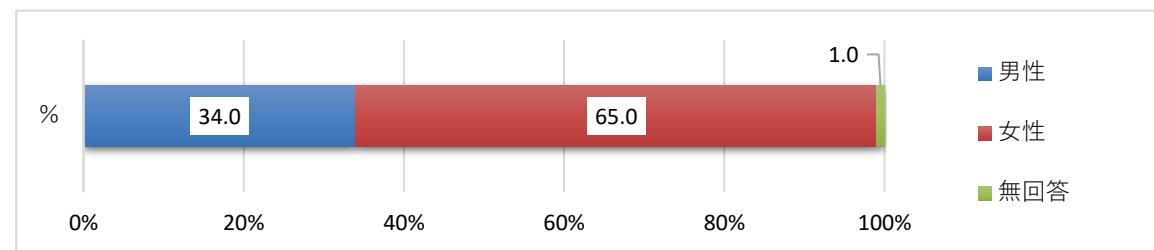
【年齢】

内訳	人数	%
10歳代	1	0.1
20歳代	31	3.3
30歳代	164	17.4
40歳代	238	25.3
50歳代	239	25.4
60歳代	168	17.9
70歳代	75	8.0
80歳以上	25	2.7
合計	941	100.1



【性別】

内訳	人数	%
男性	320	34.0
女性	612	65.0
無回答	9	1.0
合計	941	100.0



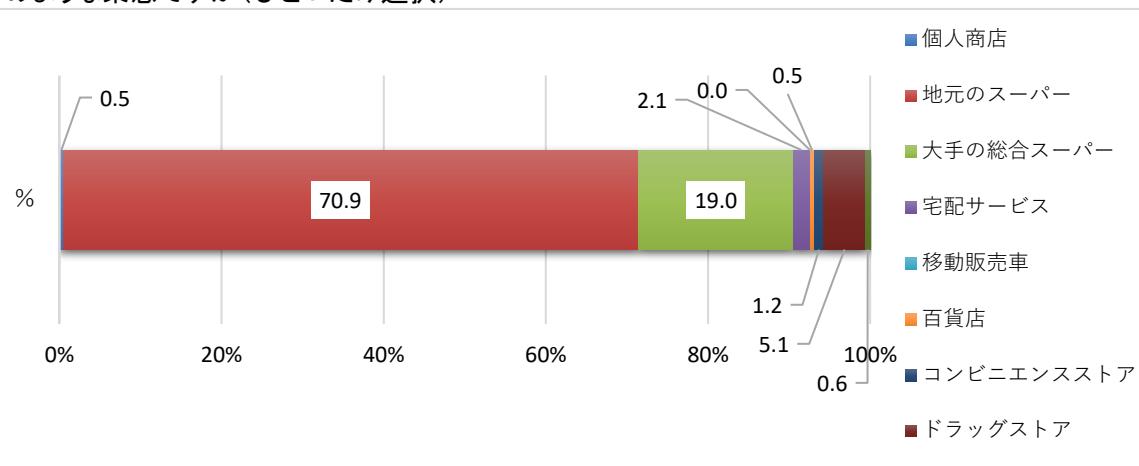
【Q2】お住まいの地区はどちらですか？(ひとつだけ選択)

内訳	人数	%
本町	18	1.9
城北	14	1.5
広瀬	29	3.1
雄湊	21	2.2
大新	14	1.5
新南	18	1.9
吹上	21	2.2
砂山	23	2.4
今福	7	0.7
高松	37	3.9
宮	49	5.2
宮北	20	2.1
四箇郷	27	2.9
中之島	30	3.2
芦原	1	0.1
宮前	32	3.4
湊	12	1.3
野崎	45	4.8
三田	14	1.5
松江	24	2.6
木本	33	3.5
貴志	67	7.1

楠見	44	4.7
西和佐	13	1.4
岡崎	30	3.2
西脇	36	3.8
和佐	17	1.8
安原	19	2.0
西山東	7	0.7
東山東	4	0.4
有功	31	3.3
直川	12	1.3
川永	4	0.4
小倉	18	1.9
加太	1	0.1
山口	7	0.7
紀伊	24	2.6
雜賀	43	4.6
雜賀崎	3	0.3
和歌浦	18	1.9
名草	39	4.1
田野	0	0.0
市外在住	15	1.6
合計	941	99.8

【Q3】食料、日用品など日常の買い物で最もよく利用するお店はどのような業態ですか(ひとつだけ選択)

内訳	人数	%
個人商店	5	0.5
地元のスーパー	667	70.9
大手の総合スーパー	179	19.0
宅配サービス	20	2.1
移動販売車	0	0.0
百貨店	5	0.5
コンビニエンスストア	11	1.2
ドラッグストア	48	5.1
その他	6	0.6
合計	941	99.9

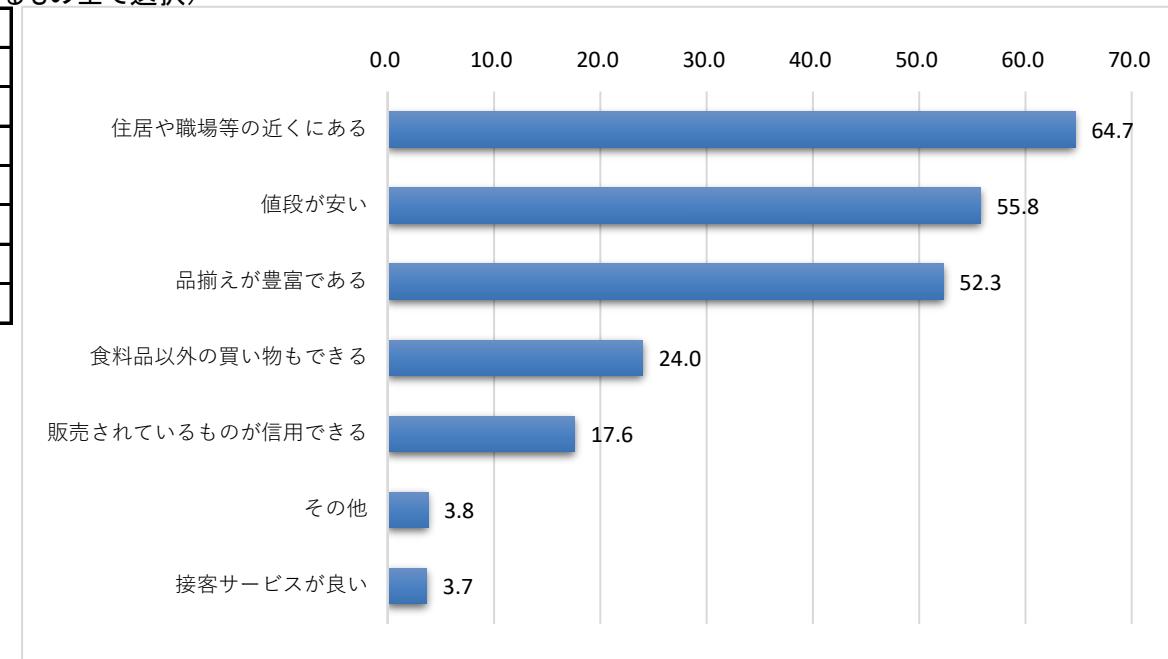


【Q3-1】その他(対象6人)

- ディスカウントショップ
- ディスカウントショップ
- ディスカウントショップ
- ホームセンター
- 産直市場
- 私自身買い物しない。

【Q4】Q3で答えたお店を利用する理由は何ですか？(あてはまるもの全て選択)

内訳	人数	%
住居や職場等の近くにある	609	64.7
値段が安い	525	55.8
品揃えが豊富である	492	52.3
食料品以外の買い物もできる	226	24.0
販売されているものが信用できる	166	17.6
その他	36	3.8
接客サービスが良い	35	3.7



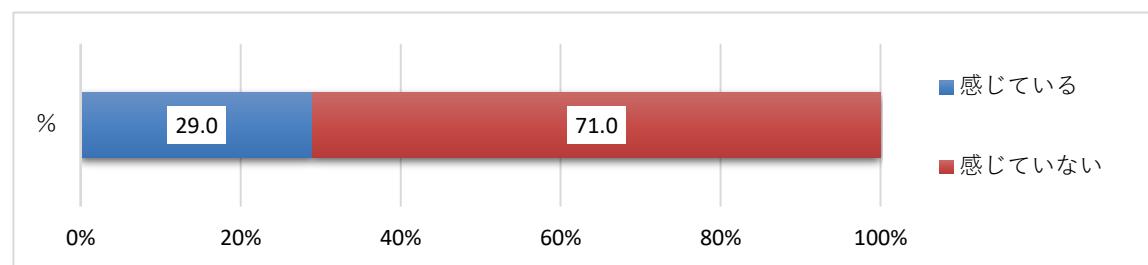
【Q4-1】その他(対象36人)

- 24時間営業なので、朝から買い物の用事を済ますことが出来る。
- 配達してもらえてありがたいので。
- お肉がおいしい。行き慣れているから。
- クレジットカードが利用できる為。
- ポイントがたまる。
- 安心安全な製品が多い。
- 一番近い。
- 近い。
- 近くに店舗は無いが、比較的に近隣を選ぶ。
- 時間に縛られない。
- 自宅まで届けてくれる。
- 自宅玄関前まで届けてくれるので楽。
- 人が少ないのでゆっくり買い物できる。

- 嵩張るものが欲しい時に便利。
- 他のスーパーよりは品物が良い。
- 宅配サービスが有るので。
- 地元企業だから。
- 地元企業なので積極的に利用したいから。
- 地産地消の野菜が新鮮
- 地産地消を心がけてるので地元の農家さんの野菜が買える。
- 遅くまで営業している。
- 駐車場が広い。
- 駐車場が広い。
- 駐車場が施設の一階にあり、雨天時に濡れないし夏の暑い日は車内が暑くならない。
- 徒歩圏内だから。
- 肉が新鮮
- 買い物しない。
- 買い物に行く時間がないから。
- 買い物の時間がなかなか取れないので運んでくれると助かる。
- 買い物時間の節約
- 品物の質が良い。
- 普段食事が1人だしアルコール飲むので小さいアテになるものが欲しいから。
- 歩いて行ける範囲
- 毎回必ず買うものが必ず売っている。
- 無添加または添加物の少ない商品を取り扱っている。
- 無農薬、有機野菜が揃っている。オーガニックな商品が豊富。

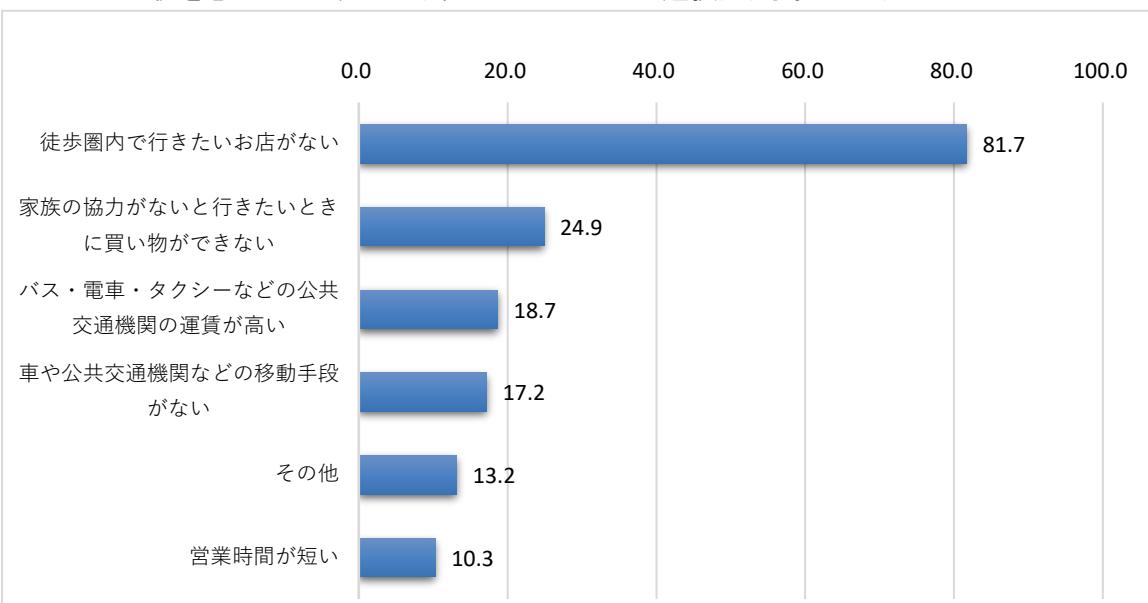
【Q5】日常の買い物に不便を感じていますか？(ひとつだけ選択)

内訳	人数	%
感じている	273	29.0
感じていない	668	71.0
合計	941	100.0



【Q6】Q5で「感じている」と回答された方にお聞きします。どのようなところに不便を感じていますか？(あてはまるもの全て選択) (対象273人)

内訳	人数	%
徒歩圏内で行きたいお店がない	223	81.7
家族の協力がないと行きたいときに買い物ができない	68	24.9
バス・電車・タクシーなどの公共交通機関の運賃が高い	51	18.7
車や公共交通機関などの移動手段がない	47	17.2
その他	36	13.2
営業時間が短い	28	10.3



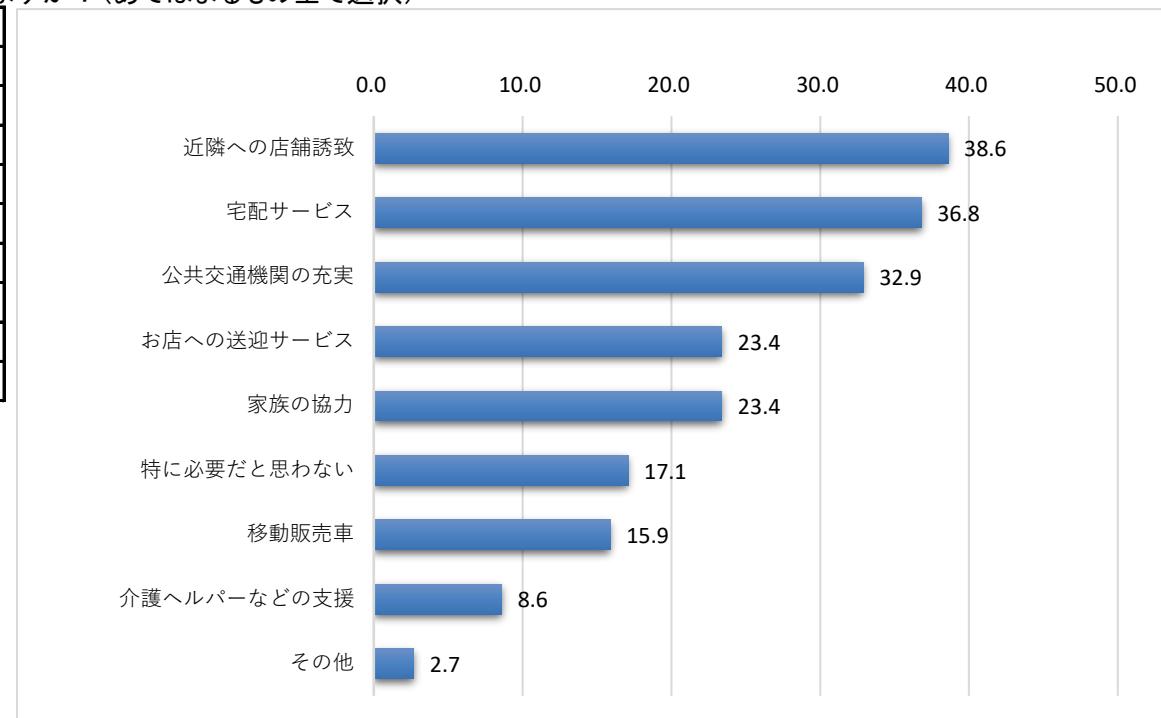
【Q6-1】その他(対象36人)

- 運転マナーが悪い。
- 1つの場所で買いたい物が全て揃わない。徒歩圏内にスーパーがない。
- 1箇所では済まない。1店舗の品揃えが少ない。
- ①道路環境の狭さ:周辺の道路が狭いため、車両の通行時に渋滞が発生しやすく、特にピーク時間帯には安全面への懸念がある。また、歩行者や自転車との接触リスクも高まる状況にある。②照明の不足:施設周辺や道路沿いの照明が暗く、夕方や夜間の視認性が悪いため、事故やトラブルが起きる可能性がある。特に高齢者や歩行者にとって不安を感じる環境となっている。
- 子連れで買い物に行くのが大変
- コストコや、ハンズが欲しい

- バスの本数が少なく時間が合わない。
- レジ袋が有料
- 安い食材を買いたい時は遠いスーパーに行かねばならない点
- 移動手段はあるが自宅から遠い。
- 家族全員にハンデがあり、一人で買い物に行けない。
- 高い。
- 高い。
- 子連れの、米などの重い買い物
- 自転車で買い物に行く時は、重い飲み物や割れやすい卵、かさばるトイレットペーパーなど、一度に買えない時がある。
- 自動車がないと衣料など食料以外の買い物ができない。
- 車で10分程度の近い距離にスーパーが無い。
- 車で来店するが、店舗まで距離がある。
- 手ぶらで行けない。お買い物袋持参が煩わしい。
- 週に1,2度買う主食の食品(特定メーカーの特定のパン)が徒歩5分のスーパーで販売されなくなったので、車5分のスーパーに行くが必要が生じるようになった。
- 人気がある所は店内入り口近くに車を停められない。年寄りがいると不便
- 鮮魚の取扱いが少ないので、その時は車で少し離れた店に行く。
- 値段が高い。
- 駐車場が少ない。
- 底値のお店をはしごするので疲れる。
- 電子マネーの充実、鮮度、楽しさ。
- 徒歩圏のスーパーが潰れていっている。
- 徒歩圏内にスーパーがない。
- 徒歩数分圏内にない。
- 必ず買うものが違うスーパーにあるため、はしごするため一つの店に揃っていたらと思うことがある。
- 必要なものが揃っていない。
- 品揃え
- 品揃えが豊富で新鮮な店が近くにない。
- 野菜を買える場所が少ない。街中、特にバス停の近くにスーパーがない。特に駅の近くなど。
- 和歌山産のものが少ない。
- 和歌山市内には普段の買い物は間に合いますが、行きたいお店は大阪にあり遠い。

【Q7】買い物環境を良くするにはどのようなことが必要だと思いますか？(あてはまるもの全て選択)

内訳	人数	%
近隣への店舗誘致	363	38.6
宅配サービス	346	36.8
公共交通機関の充実	310	32.9
お店への送迎サービス	220	23.4
家族の協力	220	23.4
特に必要だと思わない	161	17.1
移動販売車	150	15.9
介護ヘルパーなどの支援	81	8.6
その他	25	2.7



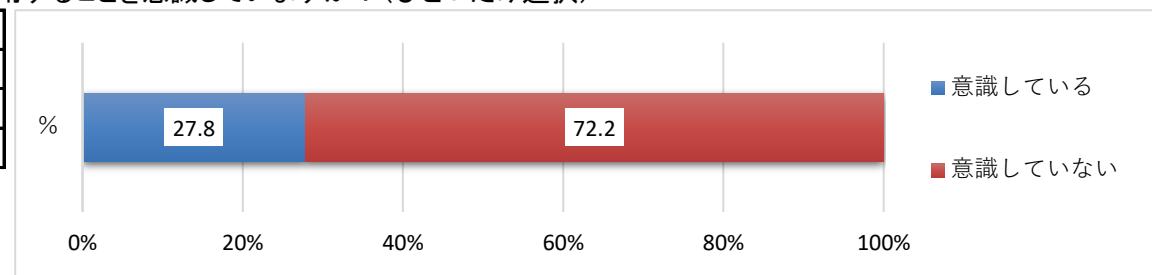
【Q7-1】その他(対象25人)

- 24時まで営業している。
- QR決済の導入
- お店の品揃えの充実、価格
- バス、電車の充実
- レジ袋に代わる何かがほしい。
- 何らかの、地元企業を利用するメリットが欲しい。
- 近隣への店舗誘致に含まれるのかも知れませんが、自宅や勤務先の近隣に、複数のスーパーがほしい。
- 今はまだ車で買い物に行けるが高齢者になればまた別の話になる。
- 自転車で行動出来る範囲で店舗があるので環境的には良い環境だと思います。そういう意味では近隣への店舗誘導が一番だと考えられるのですが、その店舗の利用者数が少ないと品揃え等が悪くなるのでは？と思います。移動車販売に関しては品揃えが限られる為、買い物環境で考えると良いとは言えないと思います。高齢者の方なら寄り合いで車にのり買い物に行く方法が一番だと思います。自分が高齢者になった時は、専用の車があって乗り合って買い物にいけるならば、それを利用したいと思っています。

- 商品を選んで手に取って比べたいので、宅配より近隣への誘致が望ましい。和歌山市内で商品を買いたいが近くにないのでなんとかしてほしい。
- 小さいバスでいいからもっと便数が増えるといいな。
- 信号の見直しや渋滞の緩和
- 大浦街道等の道路整備(電動車椅子、歩行者等の安全・安心の確保)をスピード感を持って推進
- 大店舗法などを見直して、小売店を復活させよう。
- 地産地消
- 駐車場
- 駐車場が十分にあること。必要なものが揃うこと。庶民でも手が届きやすい価格帯。
- 駐車場の整備
- 駐車場の整備
- 電子マネーの充実、鮮度、楽しさ。
- 道路環境の改善。住宅付近も含む。
- 品揃えを豊富にすること。食べたいもの・買いたいものが売っていなければ別の店に行くしかない。
- 無人レジを少なくしてほしい。
- 要支援や要介護を受けていなくても利用できるお買い物タクシーが使えたらしいと思います。
- 立地、駐車場が停めやすく広い、周辺が渋滞したこと。

【Q8】日常の買い物をする際、和歌山市に本社のあるお店を利用することを意識していますか？(ひとつだけ選択)

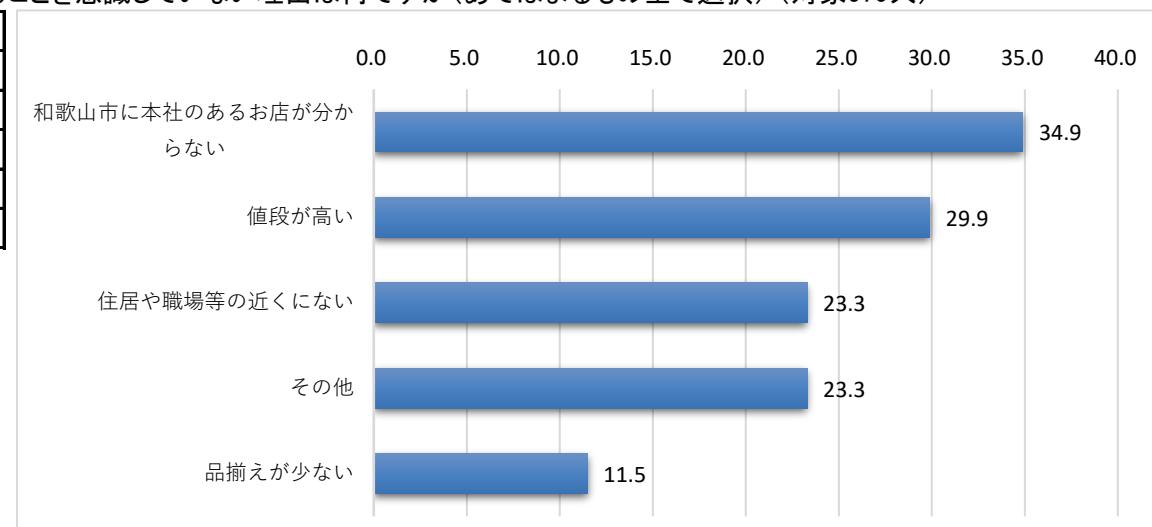
内訳	人数	%
意識している	262	27.8
意識していない	679	72.2
合計	941	100.0



【Q9】Q8で「意識していない」と回答された方にお聞きします。

日常の買い物をする際、和歌山市に本社のあるお店を利用することを意識していない理由は何ですか(あてはまるもの全て選択) (対象679人)

内訳	人数	%
和歌山市に本社のあるお店が分からぬ	237	34.9
値段が高い	203	29.9
住居や職場等の近くにない	158	23.3
その他	158	23.3
品揃えが少ない	78	11.5



【Q9-1】その他(対象158人)

- ある程度の品質を担保してお値打ちに買い物ができるれば、本社所在地などどこでも良い。
- 和歌山市に本社のあるスーパーにはお世話になっているので余裕があれば行くようにしていますが、お店の中が広いことはやはり行きづらい原因になります。残念ながら急ぎの時は安く近くでこじんまりした業務スーパーになります
- こだわっていないから。
- スーパー以外は地元資本で無いため。
- そういうことは考えない。
- そこまで考えずに、なんとなく気分によって、スーパーへ寄ってるからです。
- そこまで考えていない たまたま普段行く店の本社がどこにあるかは考えない。
- そこまで考えて買い物していません。

- そのような視点で考えたことが無い。
- その時その時で安く買える方を利用するから。
- その時に安いお店に行くため。
- ただ安いいいものがある店を選んでいる。
- どうでもいい。
- とくに気にせず近くで便利、買いたいものがあるなどの理由で選んでいる。
- どこが本社というよりかは品揃えや値段を優先に考えているので。
- どこに本社があるかということよりも、自分に合った店舗で購入したいので。
- どこに本社があるか関係ないと思う。
- ファンではないから。
- よく行くところは和歌山に本社があるけど、本社があるかないかは特に意識してない。
- 安くて近ければなんでも良い。
- 安く買えればいいが、農家さんの商品並ぶ産地直売所などはよくいきます。
- 安く良質な品物を提供してくれるのであれば本社の場所は問題にならない。
- 安ければ本社の場所は問わない。
- 意識していない。
- 意識しない理由って意味がよく分からない…。
- 意識するメリットを感じにくい。
- 意識する必要がない。
- 意識する必要性を感じないから。
- 意識する理由が、ないからね。
- 意識はしていないが、近くで便利なので使っている。
- 応援したい気持ちはあるが、子育て中で金銭的に余裕がない。
- 価格！
- 価格や品揃え、品物の新鮮さなどを考慮しあ店を決めたら、そこがたまたま和歌山市に本社のあるスーパーだった、ということで、先に和歌山市に本社があることを意識してお店を選んだことはない。
- 家からの近さ重視
- 家の近所にあって便利なお店がたまたま和歌山市に本社のあるお店なだけ。
- 家や職場の近くのスーパーに行きたい。
- 回答を悩んだが、結果として和歌山市に本社のあるスーパーをメインに買い物しているが本社所在地を意識しているからでなく、地産コーナー、独自ブランド品が安いからであり、和歌山市に本社のあるスーパーであることは知っているものおそらく高くなれば他を利用すると思われるから。よく利用するスーパーの3つめが安いという理由で有田郡に本社のあるスーパーなので確実にそうなると思う。
- 岩出市が近いのでそちらによく買い物にいく。

- 気にしたことがない。
- 気に入った物を買いたいから。
- 勤務スーパーで買うことが多いから。
- 近い、安い。これが揃えばいいから。
- 近くにあるから利用しているが、和歌山の会社であることは重視していない。
- 近くにあるスーパーを使っているだけで、本社が和歌山かどうかを気にしてはいない。結果的に和歌山本社のスーパーで買い物している。
- 近所にありだけで特に気にしていない。
- 近所のお店を利用しているだけ。
- 近隣のスーパーが安心できるから。
- 県外の店に買い物に行けば全て買って帰る。わざわざ和歌山市に本社がある店まで行くことはないです。
- 現在、よく利用している家近くの店は、和歌山に本社がありますが、それを特に意識して使っているわけではないので。
- 広告など見て買い物するので特に決めてない。
- 考えたこともないから、理由はない。
- 行きやすさ重視の為
- 行くお店が対象なため。
- 購入物品によって、お店を選んでいる。
- 昨年も同じようなアンケートがあったので書いたが、和歌山【県】は意識しても和歌山【市】を意識することはほぼ無い
- 子どもに必要な物などがワンフロアに揃っているので。
- 私の店を選ぶ基準にないから。
- 自宅から近いこと、欲しい商品があることを最優先しているから。
- 自分が便利に生活(家事)ができることが最重要だから。
- 自分の購入したいものが買える店舗にその都度行くため、和歌山市本社であるとの優先度は低い。
- 住居 職場間にあるスーパーが元々和歌山本社の企業だったので意識はしていない。
- 出かけた先や用事のついでに寄るので、寄りやすいところを選ぶだけだから。
- 少しでも安く購入したい。
- 色々見たいから。ポイント還元率や、クーポン的なもの、電子マネー普及率には、やはり大手には負ける。
- 食料品(特定店の名前はひかえます)の品質が悪い。特に劣化が進んでいる商品も店頭に出ていることがある。管理ができない。
- 値段が安く良いものがあれば他府県他府市に本社があっても気にしない。
- 値段と質がこちらの需要とあっていれば本社の場所は問わない。地域の会社を応援したくても家計に合わないと応援出来ない。
- 値段や立地で選んでいる。
- 地元とて、和歌山市をあまり意識していない。和歌山県を意識している。
- 地元の経済のことよりも、食品の安全性を優先した買い物をしてしまっているため(和歌山市に本社があるスーパーと宅配を兼用しています)。

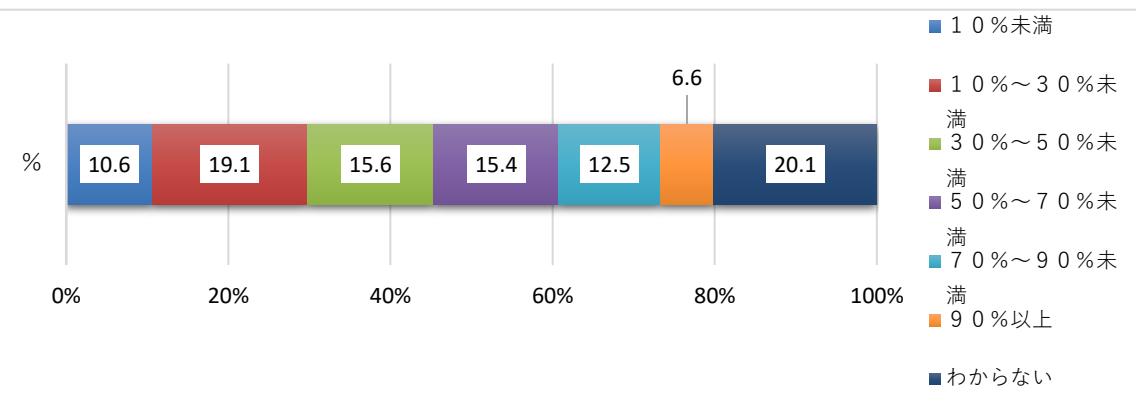
- 地元の店かどうかより距離が近い方が重要
- 地元企業だからと言って何か特徴があるわけでもないから。
- 地元店舗よりも、各品物少しでも安く買える店を優先
- 店の名前より品で決めているから。
- 店は、品揃えと値段が安いかのみで決めているから。
- 店員さんが愛想が悪い。
- 店内が広すぎる。
- 同じ商品でも安いところがあればそちらで買う。
- 特にこだわりは無い。
- 特にそうした意識をもっていない。
- 特にどこに本社があるとかは気にならないし気にしない。
- 特にどちらも意識していない。品物が安くて安全なお店を利用したい。
- 特にない
- 特にない
- 特になし
- 特に意識して買うことはないから、安い時、欲しいものがある店にいくから。
- 特に意識しない。
- 特に意識しないでも店舗が多く入っている。
- 特に意識する必要もないと思っているから。
- 特に意識はしていない。
- 特に意味はない。
- 特に気にしたことがなかった。
- 特に考えたことがなかった。和歌山に本社があるお店もそうじゃないお店もそれぞれの良さがあるので、用途に合わせて利用している。
- 特に考えていない。
- 特に考えなく買い物をしている。
- 特に大きな理由はなく、大手スーパーがにぎやかで好きだから。

- 特に必要性を感じない。
- 特に本社が和歌山にある等意識していない。
- 特に本社の所在地を確認して買い物をしない。
- 特に理由がない
- 特に理由はない
- 特に理由はない
- 特に理由はない
- 特に理由はない
- 特に理由はない 意識してないだけ。
- 特に理由は無く意識していない。
- 特に和歌山市に本社があるとかは考えて選択していないため。
- 日常の買い物では必要なものを購入することが目的で、わざわざ購入先の本社所在地について調べることがないため。(非日常での買い物、例えば県外の方へのお土産やプレゼントなどの場合には、お店や製造元が和歌山市かどうかは意識します。)
- 日常の買い物をするのにそもそもそんな事を考えていない。
- 日常の買い物をする中で和歌山市に本社がある会社とか考えたこともなかった。
- 買いたいものがあり、安い店に行く。
- 買いには行くが、そこを意識はしない。
- 買いやすさ、お値段重視
- 買い物する店は、自分にとって利便性の高い店ですべきと考えるため。
- 買い物に行くのに、何も考えない。
- 買い物に行く日に、欲しいものがどこで安価で購入できるかによってお店を決めるから。
- 買い物をするのに本社の場所は関係ない。
- 買い物をするのに和歌山市に本社があるかどうかはおそらく和歌山市の企業を支援するのが目的だと思いますが、日常的な食料品などでいちいち和歌山市にある本社の支援になるためなどは考えない。
- 買い物場所は自由選択。意識する必要がない。
- 買物に必要なのは何を安く買うかということ。
- 品質がそれほど良くない。
- 品質重視で選ぶ。
- 品揃え、安さ。
- 品揃えがよければどこでもよい。
- 品物が良ければ、本社など気にしていない。
- 普段から気にしていないから。
- 本社がどこにあるかは関係ない。
- 本社がどこにあるとか、興味が無い。

- 本社が何処でも便利で安い品物のあるところ。
- 本社が何処とか気にしない。
- 本社が市内かどうか意識してその店舗で購入している訳ではない。
- 本社が和歌山にあるか知らない、意識していない。
- 本社の位置を気にしていない為
- 本社の所在地は気にしない。良い商品を適正な価格で提供されている店であればどこでも利用する。
- 本社は買い物に関係ない。
- 気にしていない。
- 野菜、肉、日用品など何を買いたいか？でその時安いお店を選ぶ。
- 欲しいものを買う際にそのお店が和歌山市であるかよりも価格を優先して考えるため。
- 欲しい商品によってお店をかえるため。
- 欲しい物があるお店で購入しているため。
- 利便性や価格以外にあまり興味がない。
- 利便性を優先
- 理由はない。
- 良い食材が無い。
- 和歌山とかどうでもいい。
- 和歌山に本社があるかどうか知らない、くるまでいけて、欲しいものがある所にかいものにいくだけで、本社がどこかは気にしない。
- 和歌山県で考えている。
- 和歌山市に本社があるかどうかで判断していないから。
- 和歌山市に本社があることが利点として感じられない。
- 和歌山市に本社がある店とか、特に意識していない。
- 和歌山市に本社のない店の方がむしろ遠すぎるから。
- 和歌山市も大切ですが和歌山県も大切なので、和歌山県に本社のある会社を選びます。
- 和歌山市本社云々は優先順位が低い。

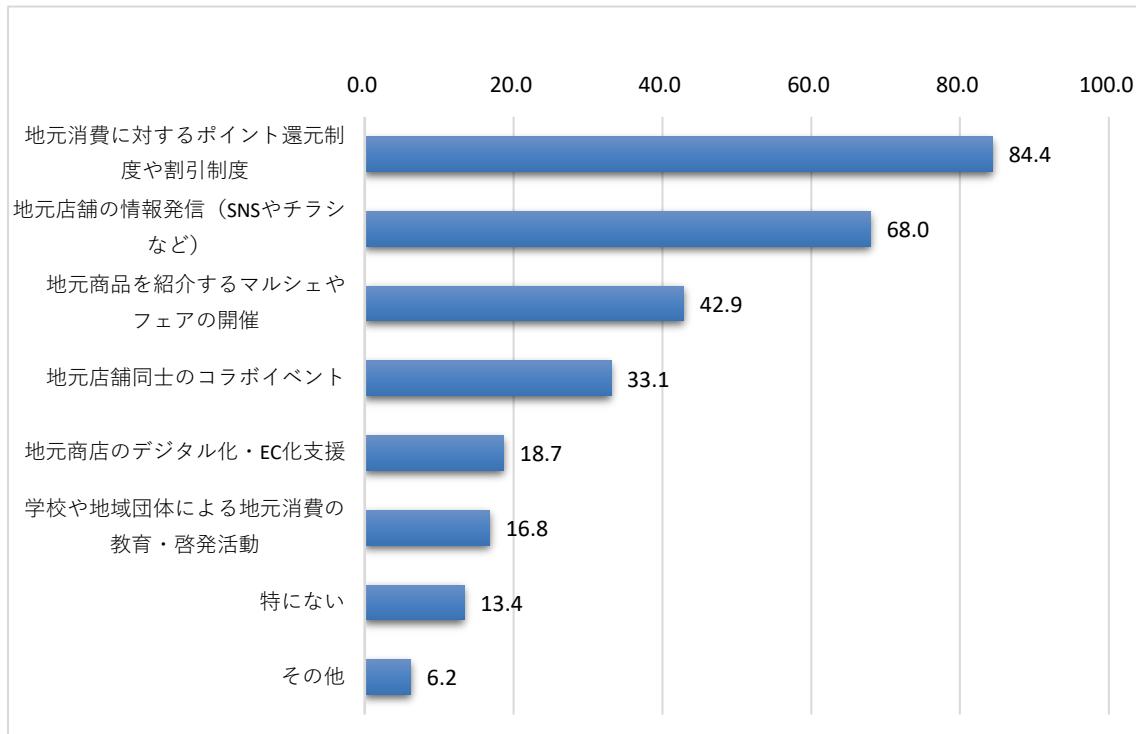
【Q10】日常の買い物で、和歌山市に本社のあるお店での消費額は、全体の消費額のうち最も近い割合はどれですか？(ひとつだけ選択)

内訳	人数	%
10%未満	100	10.6
10%～30%未満	180	19.1
30%～50%未満	147	15.6
50%～70%未満	145	15.4
70%～90%未満	118	12.5
90%以上	62	6.6
わからない	189	20.1
合計	941	99.9



【Q11】今後、地元消費(Buy Local)を促進するために必要だと思う取り組みは何ですか？(あてはまるごと全選択)

内訳	人数	%
地元消費に対するポイント還元制度や割引制度	573	84.4
地元店舗の情報発信(SNSやチラシなど)	462	68.0
地元商品を紹介するマルシェやフェアの開催	291	42.9
地元店舗同士のコラボイベント	225	33.1
地元商店のデジタル化・EC化支援	127	18.7
学校や地域団体による地元消費の教育・啓発活動	114	16.8
特にない	91	13.4
その他	42	6.2



【Q11-1】その他(対象42人)

- 安さ。
- 【地元店舗同士のコラボイベント】→コラボで何かしたら話題になるでしょうね。
- イベントなど、若手スタッフ中心での企画をし、若年層の取り込みが必須
- これからの高齢化社会の中で、買物に不便する高齢者を店舗側がいかに宅配や来店サポート、移動販売等の支援をするかがカギ。
- スーパーで地元食材を売るブースをつくる。
- まずは消費税を廃止して国民を豊かにしよう。
- 安さ、品揃え
- 安価な価格
- 何をしようが、店舗が近くになければ意味がない。
- 価格
- 価格競争力
- 価格競争力を高める。
- 企業側の情報発信の強化
- 企業努力等による価格の訴求
- 県外のスーパーの良い所をリサーチして取り入れて欲しい。
- 市内に本社のある店を利用することだけがbuy localではない。地産品の販売ブースをどのスーパーでも拡大したり目立たせたりする取り組みを推進すること、他にも市内飲食店での地産品利活用促進を、市がバックアップしたら良いと思われる。当アンケートで何度も出ているワード『和歌山市に本社のあるお店』という限定した表現は、他市に本店があるお店に対して失礼だ思う。
- 市報わかやまにでも毎回載せていてくれたら流石に覚えられるかも知れないけれども、2つくらいしか分から。
- 自社しか使えないアプリやポイントは、いかない。電子マネーの充実しているところ、もしくは自分が貯めているところに行くようによっている。
- 質の向上。数年前ガクッと味が落ちた。材料(添加物や化学調味料などが多く)が粗悪すぎるのを改善
- 商品の値段を下げる。
- 小型店舗でもよいので定点に置いて欲しい。
- 他店舗には無い商品の取扱や専門性・利便性を高くする。
- 大阪や京都よりも食品の物価が高いので和歌山に本社のあるスーパーには頑張ってもらいたい。他府県からのスーパーの方が食品が安い。京都の実家の母の介護で週に1回、京都のスーパーで買い物しますが和歌山の方が物価が高いです。令和米騒動の今年、羽鳥さんのモーニングショーでも5kgの米が一番高い県として和歌山県が報道されました。
- 大手企業と自治体の協力
- 第一に近くの店に行きます。
- 値段を下げる。
- 地元の生産者や事業者利用のインセンティブを間接的にでも支持して欲しい。
- 地元を優遇(価格(値引き面)、品薄時の有線購入権など)

- 地元企業、和歌山県内に本社を置く企業のみで使えるデジタル通貨の発行。
- 地産地消(locavore、locavorism)を親が子供に教えていくのが良いと思う。2006年の統計データですが秋冬大根(収穫量全国8位和歌山県内1位)、春キャベツ(全国10位和歌山県内1位)、しょうが(全国2位和歌山県内1位)なのに、何を好き好んで北海道産大根や群馬県産のキャベツ、高知県産のしょうがを買わなければならぬのか…和歌山に本社のあるスーパーも地産コーナーでなければこれらを売っているので輸送量込みでも安いのでしょうか?2025年は生産量転落している?だとすれば地域生産量の維持(高齢化で人がいないなら今評判悪いですが海外からの技能実習生の獲得等の支援)や他県他市に負けない価格帯実現補助などを市政が支援してあげればよいと思う。
- 駐車場の充実
- 駐車場の整備(狭く停め辛いので、ほとんど行かない。)
- 価格で高品質で幅広い品揃え
- 店舗がたくさんあること。
- 店舗が近くにない住宅地への移動販売。県庁周辺の高齢者は本当に困っているようです。
- 徒歩圏内に店舗があること。店舗数の増加。
- 同じチラシや同じ旗など目立つものを店に掲げたりすればいい。
- 道の駅
- 品揃え、安さ。
- 和歌山の商品にきいちゃんのシールを貼っておくと、分かりやすいし、子供達もきいちゃんシール付きの商品を選ぶと思います。
- 和歌山市に本社がある大型スーパーが、地元産の商品を、手に取りやすい(日常使いできる)価格で取り扱う。
- 和歌山市ポイントを作つてほしい。和歌山市内で買い物をするため。

この度は、お忙しい中、アンケート調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。おかげ様で貴重なご意見を多数頂戴することができました。皆さまからいただきました貴重なご意見・ご回答は、本市における地元消費(バイローカル)運動の推進のための参考とさせていただきます。今後とも本市の商工業振興にご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。